

専門医様

現在、かかっている病気が治癒し、または軽快して、他の園児に移す恐れが無くなりましたら、保護者の方に、保育園へ登園して良い旨お伝えください。集団の中での保育が難しい場合は、そのようにお伝えください。下記の「登園・病後児一時保育許可証」にご記入をお願いいたします。(大変申し訳ございませんが、許可書作成費用の免除をお願いいたします。)よろしくお願ひいたします。

住吉保育園園長

病後児一時保育・登園許可書

保護者記入欄

住吉保育園 組 氏名

下記の感染症に罹患しましたが、登園について、本日の診察では下記のとおり認めます。

病名(主治医記入欄・・・該当に○をお願いします。)

感染症の区分	病名			
第2種	・インフルエンザ	・百日咳	・麻疹(はしか)	・風疹(三日はしか)
	・結核	・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	・水痘(水ぼうそう)	
	・咽頭結膜炎(アデノウイルス)			
第3種	・流行性角結膜炎(はやり目)	・急性出血性結膜炎		
	・腸管出血性大腸炎(o-157,o-26など)			
第3種	・溶連菌感染症	・感染症胃腸炎	・手足口病	・ヘルパンギーナ
その他	・マイコプラズマ肺炎	・伝染性紅斑(リンゴ病)	・とびひ(伝染性膿痂疹)	
	・みずいぼ(伝染性軟属腫)	・RSウイルス	・アタマジラミ	
その他	・	・該当病名なし		

※第3種その他の感染症の場合は、病状が重い時や、そのときの発生や流行の大きさによって登園停止が望ましい場合は、保護者に説明し、登園停止をご指導下さい。登園可能になりましたら許可書にご記入をお願いします。

※1から4のいずれかに○をお願いします。

- 登園の許可 1.登園してもよい(子ども集団の中で過ごしてもよい)
2.別室・別棟で過ごせるならば登園してもよい
3.登園時、下記の点に注意を払うならば、登園してもよい

登園してもよいと認められる月日
平成 年 月 日から

登園時の注意事項()

- 4.しばらく休むほうが良い

平成 年 月 日

医療機関名

医師名

問診票

平成 年 月 日 組名前 _____

受 取 時 の 状 況	経過	いつ頃から どうなったか	
	現在の症状	発熱	有・無 (度 分) 熱が下がったのは (月 日 時ごろ)
		咳	有・無
		鼻水・鼻づまり	有・無
		喘鳴	有・無
		発疹	有・無 (部位)
		下痢	有・無 (回 / 日) 性状 (水状 泥状 不消化)
		便秘	有・無
		嘔吐	有・無 (回 / 日)
		痛み	有・無 (部位)
腫脹	有・無 (部位)		
機嫌	良好 普通 不良		
注意事項			